

進路を見つめて～1 学年・校外進路学習を実施～

10月25日(金)、第1学年が進路学習の一環として、校外進路学習に出かけました。①東洋大学(文系)②白鷗大学(文系)③茨城大学(工学系)④埼玉県立大学&幸手看護専門学校(看護医療系)⑤平成国際大学(スポーツ&文系)⑥筑波研究学園専門学校&エフピコ(専門&企業)6つのコースが設定され、生徒たちは自分でコースを選択して見学しました。

大学や専門学校、企業を実際に見学することで、具体的な進路のイメージをつかむとともに、あらためて自己の学習や進路の目標を見直すことができました。



<幸手看護専門>



<エフピコ>



<茨城大>

2 学年・沖縄修学旅行～平和と自然の大切さを実感～

10月22日(火)～25日(金)、2年生が3泊4日で、沖縄へ修学旅行に行ってきました。前半は、ひめゆり平和祈念資料館の見学や壕体験、平和記念堂での平和集会など、戦争と平和について学習しました。後半は、クラス別行動やタクシー班別行動、マリンスポーツなどを通して沖縄の歴史や自然を満喫しました。4日間とも天候に恵まれ、素晴らしい思い出ができました。



修学旅行に参加した生徒の感想をご紹介します。『修学旅行に行って、私はたくさんのことを学びました。1日目は、実際に使用されていたガマ(戦中防空壕として使用した自然の洞窟)に入りました。ガマに入って、私はこんな暗くて狭い所で、多勢の人が1ヵ月以上も生活したことに衝撃を受けました。2日目では、沖縄戦争を実際に体験した人のお話を聞いて、現在の日本とは全く違い、忘れてはいけない戦争だったんだと、戦争の怖さを改めて感じました。3日目、4日日も、班別行動や、国際通りで買い物をしたりして、とても充実した4日間でした。』

“J”の先輩から後輩に熱いエール～文化講演会～

12月23日(月)、元Jリーガーで、現在は指導者として活躍している本校の卒業生お二人を招いて、文化講演会が開催されました。講師の一人は眞中幹夫(まなか みきお)さん、もう一人は平山大(ひらやま まさる)さんです。

眞中さんは本校卒業後、茨城大学に進学するもプロになることを決意、ジェフユナイテッド市原の門をたたき入団しました。



現役引退後はプロサッカーチームのコーチを歴任し、現在はファジアーノ岡山FCのコーチを務めています。平山さんは本校卒業後、サッカーの名門中央大学に進学、大学卒業後、名古屋グランパスエイトに入団。現役引退後は、選手育成の道を歩み、現在は、福井県啓新高等学校に、地歴公民の教諭・サッカー一部監督として勤務していらっしゃいます。

講演のタイトルは『My High School Days』。目標に向かってサッカーと勉強に明け暮れた境高校時代のお話を中心に、後輩達に熱いメッセージを送ってくれました。先輩の幅広い経験から得た貴重なお話をうかがって、生徒たちは高校生活における新たなモチベーションを得ることができました。生徒の感想を紹介します。『「夢を諦めずに追いかけて、努力し続けることが素晴らしい。」そんなことを心の底から思わせてくれるような講演会でした。様々な考え方や物事の捉え方を具体的に想像することができ、本当に有意義な時間を過ごすことができました。』



<平山大さん>



<眞中幹夫さん>

『目標を達成するためには、「それになりたい」と思うのではなく、「それになってあたりまえ」と思って行動に移さないと達成できない。という言葉が胸に刺さりました。眞中さんと平山さんは「なってあたりまえ」という意識で行動していたから目標が達成できたんだなと思いました。』

先輩方には境高校文化講演会のために遠方からおいでいただきまして、本当にありがとうございました。